

平成23年度 事業計画

公益社団法人への移行経過につきましては、事業報告の中で県知事から認可をいただいたところまで説明をさせていただきました。その後、平成23年4月1日に福岡法務局に登記を行いました。当センターは県下42シルバー人材センターのトップを切って「公益社団法人小郡大刀洗広域シルバー人材センター」となりました。これからは法の下で保護されると共に多くの責務を課せられたことにもなり、法律を遵守してシルバー事業の運営をしていかなければなりません。

法律を遵守することとは、安全就業に徹すること、そして自ら作成した適正就業基準を守ることです。そして、仕事をいただくお客様に信頼され、接遇も含めた質の高いサービスを提供することが肝要です。

しかし、徹底した事業仕分けによる援助事業費（補助金）の削減は、予想以上にセンター経営に影響しております。このことは今まで実施してきた事業全体の見直しを強いられる結果となりましたが、反面従来の補助金に依存する体質を変えていかなければならないことを強く感じ、センター事業をより良い形で未来につなげていくことの大切さを学んだことは大きな収穫でもありました。

今年の基本方針や実施計画に沿って事業を実施していく中で特に重要視することがあります。それは、市・町民の皆様センターの存在を応援していただくことです。そのためには、会員としての立場や役割を十分に認識し、就業の場ではお客様に、地域ではボランティアなどに積極的に参加をして、センターを知っていただくことが不可欠です。

今年もシルバー人材センターに吹く風は厳しいものとなりそうですが、支援していただいている地方自治体と綿密な連携をとり活動していきます。

以上のことを念頭に置き、平成23年度は下記の事業計画を策定し積極的に事業運営を推進してまいります。

基本方針

1. 「自主・自立・共働・共助」の基本理念の徹底
2. 「安全就業」・「適正就業」の推進及び「法遵守」の確立
3. 未就業会員及び少日数就業会員対策
4. 会員参画による組織運営の強化と自主的活動の推進
5. 会員増並びに事業拡大
6. シルバー人材センター事業の普及啓発
7. 職群・職域班の組織運営の強化
8. ライフサポート事業の推進と会員主体による運営方法への取組み強化
9. シルバーママサービス事業の推進と会員主体による運営方法への取組み強化
10. 各種講習会・研修会開催の積極的な取組み
11. 会員による地域活動
12. 小郡市高齢者社会活動支援センター条例に基づく会館の管理運営

実施計画

1. 「自主・自立・共働・共助」の基本理念の徹底

- (1) 入会説明会、新入会員研修、各種会議等でセンターの基本理念の徹底を図る
- (2) 事務局だより、互助会だより、会報「あすなる」等による周知
- (3) 地域班や職群・職域班による自己研修の実施

2. 「安全就業」・「適正就業」の推進及び「法遵守」の確立

- (1) 安全就業基準の運用徹底
就業年齢制限・安全義務違反罰則・危険作業の禁止等
- (2) 『無事故チャレンジ運動2011』として7月から10月までの4ヶ月間無事故を目指し、安全意識の高揚を図る
- (3) 安全就業委員、安全就業協力員、事務局職員による安全パトロールと安全指導の実施
- (4) 作業別安全就業基準の遵守徹底
- (5) 屋外作業における保護具着用の徹底
- (6) 各現場におけるKY（危険予知）ミーティングによる手順、安全確認の徹底
- (7) 交通事故防止のための講習会開催と自転車使用時のヘルメット着用徹底
- (8) 健康診断の受診呼びかけと健康管理に関する講習会の開催
- (9) 継続就業における適正就業基準の周知徹底及び実施
- (10) 全ての就業における適正就業の実施
- (11) 「法遵守」の確立

3. 未就業会員及び少日数就業会員対策

- (1) 未就業会員及び少日数就業会員の实態把握と意向調査
- (2) 就業相談による会員の实態把握と意向調査

4. 会員参画による組織運営の強化と自主的活動の推進

- (1) 理事会、各専門部会の自主運営の強化
- (2) 地区組織、地域班組織の活性化
- (3) 会員互助会の自主的運営の推進

5. 会員増並びに事業拡大

- (1) 会員の口コミ勧誘による会員獲得を図る
- (2) 役員、会員による就業開拓の取組み
- (3) 刃物研ぎ、エアコン清掃、しめ縄づくり、パソコン教室、石焼きいも販売おさらい教室の独自事業の拡大
- (4) 新規事業及び独自事業の開発
- (5) 県連合会と連携を図りシルバー派遣事業への取組みを検討

6. シルバー人材センター事業の普及啓発

- (1) 地域に根ざしたシルバー人材センターを目指す
- (2) 年2回の会報「あすなる」発行と、全世帯への配布
- (3) 市・町広報誌の積極的な活用
- (4) 全国普及啓発促進月間中の積極的な取組み

(5) ボランティア活動の実施

7. 職群・職域班の組織運営の強化

- (1) 会員の自主運営による職群・職域班組織の整備
- (2) 職群・職域班長を中心とした班組織の機能強化
- (3) シルバーフェスタの発展的開催、地域住民参加拡大を目指す

8. ライフサポート事業の推進と会員主体による運営方法への取組み強化

- (1) 福祉・家事援助サービス事業の普及啓発と就業開拓の取組み
- (2) 行政、民生委員との連携による軽度生活援助サービス事業の強化
- (3) 食の自立支援事業による安否確認を兼ねた配食サービスの実施
- (4) 介護予防の一環として広く地域住民を対象に脳トレーニング実施
- (5) 福祉家事育児支援サービス班(パンジーの会)の組織強化
- (6) 研修並びに講習会の開催
- (7) 地方公共団体と連携した新規事業の企画
- (8) 国の方針変更に伴う会員主体による運営方法への取組み強化

9. シルバーママサービス事業の推進と会員主体による運営方法への取組み強化

- (1) 子育て支援事業の普及啓発と就業開拓の取組み
- (2) 託児ルームと利用者との交流事業の実施
- (3) 母親教室の開催
- (4) 行政との連携による事業の充実強化
- (5) 福祉家事育児支援サービス班(パンジーの会)の組織強化
- (6) 研修並びに講習会の開催
- (7) 会員向け便りの発行
- (8) 地方公共団体と連携した新規事業の企画
- (9) 国の方針変更に伴う会員主体による運営方法への取組み強化

10. 各種講習会・研修会開催の積極的な取組み

- (1) 会員の技能と安全意識、接遇マナーの向上を図る講習会の開催
- (2) 一般高齢者への講習会開催PRの取組み

11. 会員による地域活動

- (1) スポーツを通して健康増進をはかり地域に貢献すること
- (2) 文化事業・同好会活動を通して教養を深め地域に貢献すること

12. 小都市高齢者社会活動支援センター条例に基づく施設の管理運営

- (1) 条例に基づく指定管理者の業務の遂行
- (2) 高齢者を対象とした各種講習会の実施
- (3) 子供と高齢者の交流事業の実施